



入学式 校庭会場

令和2年度
杉並区立松溪中学校

SHOU
KEI

松溪だより

4月号

教育目標

- 自学・自立
- 思いやり・感謝
- 鍛 練



<https://www.suginami-school.ed.jp/shoukeichu/>

—いいことを見付ける目をもとう—日々を丁寧に—

校長 赤荻 千恵子

—令和2年度の始まり—

令和2年度が始まりました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、変則的な始まりとなりましたが、こんな時だからこそ、「プラス思考」で過ごしていきたいと考えます。始業式では、在校生の元気な様子を確認できてうれしく思いました。入学式は延期になりました。校庭での入学式ということで、教職員が「一生で1回の中学校入学式なのだから、できる限り工夫しよう」と知恵をしぼり、防護ネットに紅白幕を貼ったり、入退場の花道も、にわか仕立てですが、こしらえたりして待っていました。

改めて、新入生の皆さんにお会いできる日を心待ちにしております。

—「プラス思考」でチャンスに変える—

さて、松溪中学校の教育目標には、「自立」があります。自分の頭で考え、学び、よりよい行動ができるようになることが「自立」した中学生になるということです。

自立した中学生になるために、あなたもまだ見たことのない「新しい自分」を見つけてほしいと思います。それでは、「新しい自分を見付ける秘訣」を一つお話しします。

それは、「プラス思考で考えること」です。「がんばろう」という前向きなエネルギーをもつことです。プラス思考で受け止められるようになると、自分や友達の良さも見えてきて、周りの人にも優しくできます。

学校の休みが続くこの事態の中でも、プラス思考で、自分にとって、何かいいことを見付ける目をもってほしいと思います。こんな時だからこそ、できることを見付け、前向きな気持ちになってください。具体的には、教科書を読ん

でみるのもよいと思います。もちろん、「わあ、難しそうだ」と思うところもあるでしょうが、それはそれ！学校が始まれば、学習するのですから、「ふ〜ん。こんな勉強をするのだな」と気楽な気持ちで、好きな教科の教科書から開いてみてください。

また、松溪中学校の独自の取組である「自学ノート」に、昨年度の学年の復習をしてみましよう。自学ノートの「自己ベスト」に挑戦してみるのも、とてもいいと思います。

—結果を焦らず「気長に挑戦しよう」—

次に、「プラス思考」で、前向きに生活するための、秘訣をお話しします。それは、「結果はすぐには出ないから気長に挑戦しよう」ということです。

学習内容が複雑になると、すぐには成果が現れないときもあります。部活動でも同じことが言えます。

結果ばかりを求めてしまうと、「自分には力がない」とか、「これには向いていない」というように、自信を失ったり、すぐに諦めてしまったりします。実は、達成できるかどうかは、粘り強く時間を掛けて取り組めるかどうかにかかっています。成果が出てなくても、やめないで、目の前のこと、今、自分がすべきことを丁寧にやっていくことです。

このような時だからこそ、心を落ち着けて、一日一日を丁寧に過ごしてほしいと考えます。

* * * * *

現時点では、在校生の次の登校は5月7日8時25分です。新入生は、7日の午後2時より、入学式を挙行します。本日配布の「入学式について」をご覧ください。変更も考えられます。随時、松溪中HPやメールでもお知らせします。

今年度もよろしくお願い申し上げます。